



## 東京税関管内貿易概況（令和7年9月分）速報

令和7年9月分の管内貿易概況（速報）について、輸出は、対前年同月比が5.6%増となり、9月としては過去最大となった。輸入は、同13.5%増となり過去最大となった。

その結果、差引額は、12,272億円の輸入超過となった（216ヵ月連続）。

**東京港** 輸出は2ヵ月ぶりに減少、輸入は9月としては過去最大  
輸出は、半導体等製造装置、自動車の部分品及び電算機類の部分品等が減少  
輸入は、電算機類、通信機及びたばこ等が増加

**成田空港** 輸出は9月としては過去最大、輸入は2ヵ月連続の増加  
輸出は、半導体等製造装置、非鉄金属及び写真用・映画用材料等が増加  
輸入は、医薬品、通信機及び電算機類等が増加

**羽田空港** 輸出は10ヵ月ぶりに増加、輸入は9月としては過去最大  
輸出は、再輸出品、医薬品及びコンデンサー等が増加  
輸入は、航空機類、医薬品及び原動機等が増加

	輸出額			輸入額			差引額
	価額	伸率	全国比	価額	伸率	全国比	価額
管内	24,546	5.6%	26.1%	36,818	13.5%	38.2%	▲12,272
東京港	6,724	▲8.3%	7.1%	15,000	13.2%	15.5%	▲8,277
成田空港	17,175	12.3%	18.2%	19,640	12.0%	20.4%	▲2,465
羽田空港	453	0.6%	0.5%	1,352	59.4%	1.4%	▲898
全国	94,137	4.2%	100.0%	96,483	3.3%	100.0%	▲2,346

為替レート：税関長公示レートの平均値 令和7年9月分	米ドル換算	147.61円/米ドル	前年同月：144.27円/米ドルと比べ2.3%の円安
-------------------------------	-------	-------------	----------------------------

- 注1. 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額によるものである。  
東京港（東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所）、  
成田空港（東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所）、  
羽田空港（羽田税関支署）、  
管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港（新潟税関支署、東港出張所）、直江津港（直江津出張所）、  
柏崎港（柏崎出張所）、新潟空港（新潟空港出張所）、酒田港（酒田税関支署、山形出張所）を含む。
- 注2. 「伸率」は対前年伸率を示す。
- 注3. 「過去最大」は昭和54（1979）年1月以降による。

1. 本資料を他に転載するときは、東京税関の資料による旨を注記して下さい。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関調査部調査統計課まで。（TEL 050-5533-6995）
3. 東京税関ホームページ <https://www.customs.go.jp/tokyo/>

●東京税関管内 令和7年9月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	1,667	-1.1	6.8
主 要 品 目 2	科学光学機器	1,003	-2.6	4.1
主 要 品 目 3	電気計測機器	697	-2.6	2.8

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	非鉄金属	618	25.4	2.5	米国
増 加 2 位	写真用・映画用材料	374	23.3	1.5	中国
増 加 3 位	個別半導体	309	29.6	1.3	中国
減 少 1 位	有機化合物	188	-38.3	0.8	ドイツ

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	3,908	6か月連続の減少	-18.9	自動車の部分品
対E U(注3)	2,322	2か月連続の増加	5.1	電気回路等の機器
対アジア	15,859	22か月連続の増加	12.6	半導体等製造装置
対中国(注4)	7,978	22か月連続の増加	18.0	
対ASEAN(注5)	3,589	17か月連続の増加	5.9	
				非鉄金属

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	通信機	3,930	17.4	10.7
主 要 品 目 2	医薬品	3,371	23.1	9.2
主 要 品 目 3	電算機類	2,822	28.6	7.7

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	医薬品	3,371	23.1	9.2	アイルランド
増 加 2 位	電算機類	2,822	28.6	7.7	中国
増 加 3 位	通信機	3,930	17.4	10.7	中国
減 少 1 位	有機化合物	333	-28.3	0.9	ドイツ

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	5,219	2か月連続の増加	10.7	航空機類	-1,311
対E U(注3)	6,077	2か月ぶりに増加	22.3	医薬品	-3,756
対アジア	20,825	2か月連続の増加	12.0	電算機類	-4,966
対中国(注4)	11,504	2か月連続の増加	13.7		-3,526
対ASEAN(注5)	5,373	2か月連続の増加	10.6		-1,784
				鉱物性燃料	

●東京港 令和7年9月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	プラスチック	308	-1.0	4.6
主 要 品 目 2	自動車の部分品	285	-28.1	4.2
主 要 品 目 3	電算機類の部分品	253	-22.9	3.8

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	半導体等製造装置	127	-51.7	1.9	米国
減 少 2 位	自動車の部分品	285	-28.1	4.2	米国
減 少 3 位	電算機類の部分品	253	-22.9	3.8	米国
増 加 1 位	農業用機械	135	45.8	2.0	オランダ

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	1,665	6か月連続の減少	-37.7	自動車の部分品
対E U(注3)	953	3か月ぶりに増加	17.4	農業用機械
対アジア	3,424	2か月連続の増加	3.5	金属鉱・くず
対中国(注4)	1,411	2か月連続の増加	4.1	
対ASEAN(注5)	1,126	2か月連続の増加	3.2	
				自動車

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	衣類・同附属品	1,330	8.4	8.9
主 要 品 目 2	電算機類	1,218	67.2	8.1
主 要 品 目 3	通信機	559	98.7	3.7

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	電算機類	1,218	67.2	8.1	中国
増 加 2 位	通信機	559	98.7	3.7	中国
増 加 3 位	たばこ	380	45.6	2.5	イタリア
減 少 1 位	がん具類	326	-10.7	2.2	中国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	1,176	6か月ぶりに増加	8.0	魚介類・同調製品	488
対E U(注3)	1,875	7か月ぶりに増加	14.1	たばこ	-923
対アジア	10,538	4か月連続の増加	12.3	電算機類	-7,114
対中国(注4)	6,225	4か月連続の増加	15.4		-4,814
対ASEAN(注5)	2,776	2か月連続の増加	6.9		-1,651

## ●成田空港 令和7年9月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	1,536	8.4	8.9
主 要 品 目 2	科学光学機器	798	0.6	4.6
主 要 品 目 3	IC	604	-3.7	3.5

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	半導体等製造装置	1,536	8.4	8.9	中国
増 加 2 位	非鉄金属	481	27.5	2.8	米国
増 加 3 位	写真用・映画用材料	351	25.1	2.0	中国
減 少 1 位	有機化合物	131	-40.8	0.8	ドイツ

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	2,120	2ヵ月ぶりに増加	5.4	医薬品
対E U(注3)	1,327	2ヵ月ぶりに減少	-2.6	有機化合物
対アジア	11,986	22ヵ月連続の増加	15.6	半導体等製造装置
対中国(注4)	6,363	25ヵ月連続の増加	22.3	
対ASEAN(注5)	2,309	13ヵ月連続の増加	6.3	
				非鉄金属

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	通信機	3,264	9.2	16.6
主 要 品 目 2	医薬品	2,922	20.8	14.9
主 要 品 目 3	IC	1,940	-1.6	9.9

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	医薬品	2,922	20.8	14.9	アイルランド
増 加 2 位	通信機	3,264	9.2	16.6	中国
増 加 3 位	電算機類	1,550	9.2	7.9	中国
減 少 1 位	有機化合物	141	-49.2	0.7	ドイツ

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	3,547	2ヵ月連続の増加	4.0	原動機	-1,427
対E U(注3)	3,771	2ヵ月ぶりに増加	28.1	医薬品	-2,444
対アジア	9,443	2ヵ月連続の増加	9.4	通信機	2,543
対中国(注4)	4,872	6ヵ月ぶりに増加	11.2		1,490
対ASEAN(注5)	2,240	2ヵ月連続の増加	7.2		69
				半導体等製造装置	

## ●羽田空港 令和7年9月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	再輸出品	310	3.3	68.3
主 要 品 目 2	医薬品	30	12.6	6.7
主 要 品 目 3	IC	6	19.9	1.3

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	再輸出品	310	3.3	68.3	シンガポール
増 加 2 位	医薬品	30	12.6	6.7	米国
増 加 3 位	コンデンサー	2	全増	0.4	米国
減 少 1 位	科学光学機器	2	-91.5	0.4	中国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	103	3ヵ月ぶりに減少	-16.6	再輸出品
対E U(注3)	33	2ヵ月連続の増加	20.9	医薬品
対アジア	297	2ヵ月連続の増加	14.3	医薬品
対中国(注4)	173	4ヵ月ぶりに増加	0.8	
対ASEAN(注5)	100	3ヵ月連続の増加	46.4	
				再輸出品

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	航空機類	303	52.8倍	22.4
主 要 品 目 2	医薬品	214	216.1	15.8
主 要 品 目 3	通信機	107	38.6	7.9

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	航空機類	303	52.8倍	22.4	米国
増 加 2 位	医薬品	214	216.1	15.8	米国
増 加 3 位	原動機	102	69.1	7.6	米国
減 少 1 位	音響・映像機器	7	-83.1	0.5	スウェーデン

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	468	3ヵ月ぶりに増加	439.0	航空機類	-365
対E U(注3)	418	2ヵ月ぶりに増加	14.1	医薬品	-385
対アジア	334	3ヵ月ぶりに増加	23.8	衣類・同附属品	-37
対中国(注4)	150	9ヵ月連続の増加	9.1		23
対ASEAN(注5)	166	8ヵ月ぶりに増加	40.8		-66
				通信機	

(注) 1 輸出はFOB価格、輸入はCIF価格による。

2 伸率及び増加・減少は全て対前年比による。

3 対EUの貿易額は27カ国の実績。

4 対中国の貿易額には対香港及び対マカオの貿易額を含む。

5 対ASEANの貿易額は10カ国の実績。

6 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に設置された貨物の通関額によるものである。

東京港(東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所)。

成田空港(東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所)。

羽田空港(羽田税関支署)。

管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港(新潟税関支署、東港出張所)、直江津港(直江津出張所)、柏崎港(柏崎出張所)、新潟空港(新潟空港出張所)、酒田港(酒田税関支署、山形出張所)を含む。